



こうふ消防広場



皆さんこんにちは！月日が経つのは早いもので、今年も残りあと3ヶ月になりました。来月の11月9日からは、火災が起りやすい季節への注意を呼びかけるため『秋の全国火災予防運動』が始まります。もう一度、ご家庭の火の用心を徹底し、火災を起こさない様気をつけて下さい。

さて、『こうふ消防広場』6回目の内容は、9月30日に山梨県消防学校で行われた、『消防職員初任教育卒業式』の様子をお伝えします。4月5日に消防学校へ入校した新人消防官が、寮生活を送りながら半年間の初任教育を終えて、いよいよ地域住民を守る消防官となります。卒業式では、学校長をはじめ、多くの方からお祝いと激励の言葉が贈られました。卒業式後には校舎前で、お世話になった教官と握手し、同期生で肩を組んで学校生活を乗り越えた喜びを分かち合っていました。これから、消防官として現場の第一線で活躍しますが、学校で学んだ消防精神を忘れず、どんな時も地域住民に頼られる消防官になって欲しいと願います。

甲府地区消防本部 予防課 査察指導・広報係



突撃！新人消防官インタビュー



質問：消防学校生活はどうでしたか？

答え：大変な事もあったけど、楽しかったです。

質問：意気込みをどうぞ！

答え：初任教育が終わってスタートに立ったので、ここからしっかり消防職員として頑張ります。



質問：消防学校生活はどうでしたか？

答え：同期の中で、副総代をやりました。わからない事だらけで大変でしたが、総代を中心に皆が協力してくれたので、とても充実して過ごせました。

質問：意気込みをどうぞ！

答え：ここからスタートなので、先輩方の後ろ姿を見て、一人前の消防職員目指して頑張ります。



質問：消防学校生活はどうでしたか？

答え：在学中、周りに迷惑かけて社会人の厳しさを知ったけれど、同期に支えられて過ごすことができました。

質問：意気込みをどうぞ！

答え：ようやくスタートに立ったので、ここから少しでも役に立てるように、一人前の消防官になれるよう努力していきます。